

<第2分科会> 事例発表>

「ふれあいを大切に～PTAの固い結束～」

事例発表者 令和3年度 大阪市立立葉幼稚園PTA（浪速区）

会長 小畑 和明

1. 幼稚園紹介

大阪市立立葉幼稚園は、昭和28年度創立、数年後に創立70周年を迎える歴史のある幼稚園です。都会の中にありますが、子ども達が自然に沢山触れあえるように、幼稚園で畑を耕し、年間を通して食物を栽培し、収穫を楽しんでいます。また、夏には、親子栽培として、鉢植えで1人1人野菜を育てて菜園を楽しんでいます。栽培を通して食への興味関心を高め、生き物とのふれあいを学んでいます。



2. 立葉幼稚園 PTA 組織について

PTAでは、保護者全員がどこかの組織に所属しています。小さなお子さんがいらしたり、お仕事をされていたり、様々な事情がありますが、立葉幼稚園は少人数ですので皆で運営しているという感じです。小さなお子さんと参加できる方法を考えたり、一緒に楽しんだり、また、体調が悪い時には、お互いに助け合ったりもしています。

3. 活動内容

- ・ 6月 ふれあいなかよしデー



6月は、ふれあいなかよしデーがあります。区民センターをお借りして、全学年の園児・保護者・先生がゲームや体操、ダンスを通じて交流する参加日を実施しています。

委員会では、その時に使うカード、メダル、お面などを作ったりゲームの内容や当日踊る体操の練習をしたりします。当日は、会場の受付、注意事項の掲示、授乳スペースの設置など小さなお子さんのいる家庭でも負担なく、楽しんでもらえるようにしたり舞台上で体操やダンスを踊ったりします。

- ・ 7月 なつまつり



7月には、立葉なつまつりがあります。実行委員が中心となり、子どもたちが楽しめる当て物ゲームや、夜店のようにポップコーンやジュースなどを用意して子ども達に楽しい時間を過ごしてもらるように工夫しています。

・12月 お餅つき,PTA バザー



12月には園内でお餅つきを行います。

初めは、お餅つきに参加している大人が、協力しあってお餅をつき、柔らかくなってから子ども達がお餅をついていきます。委員会では、前日から、もち米・臼・杵・餅箱などの準備をし、当日は、つきたての餅をすぐさま切り分けて各クラスの子ども達に配り、鏡餅の完成を楽しみにしています。



同月に、地域の方もお招きできる PTA バザーも開催しています。

10月上旬ごろから当日までに、幼稚園生活で使う雑貨や、ヘアゴムなどの手作りの品の作成、持ち寄り品などの整理を行い設営や値札を貼り、飾り付けなどの準備を行います。バザー当日は、受付や会計など運営を中心にして活動し、毎年沢山の方々にバザーを楽しんで頂いております。

4. コロナ禍での PTA 行事

本年度行われた PTA 行事は、12 月のお餅つきです。立葉幼稚園のお餅は、コロナ禍より前から飲食用ではなく、観賞用の鏡餅をついています。

<お餅つき内で行われたコロナ対策>

- 教職員、お手伝い PTA 役員（9 名）のビニール手袋、マスク着用
- 出入り口の一括化、換気
- アルコール消毒
- 検温
- 保護者の当日参加人数把握（21 名）

餅つきが終了したクラスから保育室に移動し、10 分程度で鏡餅ができ次第速やかに帰宅。保護者の皆様の協力により例年通りお餅つきを行うことができました。

5. まとめ

冒頭でもお伝えさせて頂きましたが、立葉幼稚園では全保護者の方が各委員会に所属して頂いております。その構成から「顔見知りの保護者の方はいないけどなじめるかな?」「昨年は〇〇が原因で開催できなかったね。」という意見や細やかな配慮が沢山見受けられ、信頼が厚い PTA だと日々感じております。

コロナ禍の影響で中止になった行事が多い現状ですが、立葉幼稚園 PTA が大切にしてきた「ふれあい」をこれからも、しっかりと繋いでいきたいと考えています。